

あれあいメッセー



千代田町青少年育成推進員連絡協議会

ふれあいメッセージ

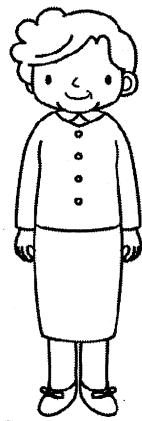
子どもの部

中学校に入つて仲間を信じて仲間と協力しあつて

目標を達成するすばりしわを知りました。（中学一年）

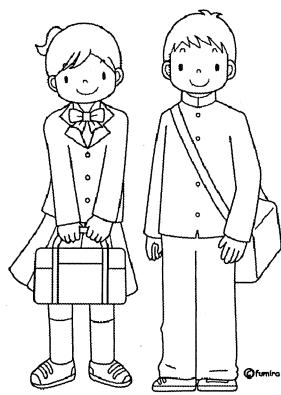


母の最期に何も言えなかつた。はじかく感謝してゐる。
産んでくれてありがとう。（中学生二年）



泣きたい時、「泣いてもいいよ。」って肩かしてくれる君が

本当に大切で、大事なんだ。（中学三年）



昔からいたいのをやめてしまつたばかりで、

せめかじへてなかつたからありますわい。(中野一洋)

あなたの所に産まれた事育つた事一緒に笑いあつた事

その金で」「おゆゑとおづかわ」(中野一洋)

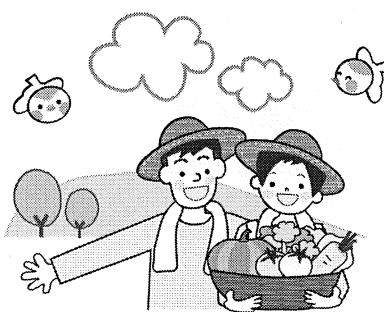


大キライなんてウソだから。お母さんが私のお母さんで

良かったなんて言えないだけ。（中学一年）

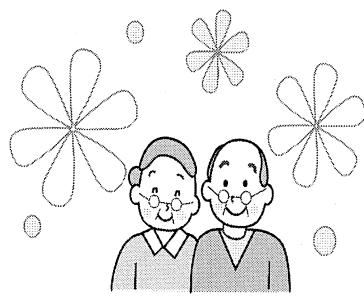
父にできて母にできないこと母にできても父にできないこと

僕は2人を大切に思う時がある。（中学一年）



朝いつも、同じ地区のお母さんがたがいに、あこやつっこひだりた

元気に学校行けました。（小学六年）



「大丈夫?」と云つて聞いてくれた中間、

今度はわたしが言つてあげたいな。（小学五年）

姉ちゃん、怒るといいねこむ

本当は、かういひやせし人だぜー。（中学一年）



私の心のぬくもりは全部じーかやんのやせし笑顔。

（中学一年）

一の頃は、あこやうかねり、二つ返事がかねついてゐ

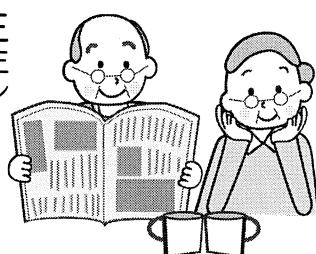
た。今ややつては、毎日ある。（中野三井）

じやむせ、一人でこねじがやみこへなる

そんなどやめ、おじこかきの部屋にいる。（中野三井）

親の疲れた姿は見たくない（やし）私達のため

仕事頑張つてはれどこの親の姿は見た（やし）（中野三井）



「ありがとう」「先輩達と一緒に泣いた事、笑った事、
私の一生の宝物にします。(中学1年)

父さん、母さん、『じめんなさい。素直になれないで。

でも、本当は、大好きです。(中学1年)

他の学校に負けても、

勝ちとった銀賞は一生の宝物です。(中学1年)



おゆゑさかひがれし私な世界一聲せ音ドナ。

こつちあうがひ。じだからむるひじへおへじ（中野）

おゆゑさかひがれし私な世界一聲せ音ドナ。

えがおでこしてれすあらがとい。・（小学六年）

おゆゑさかひがれし私な世界一聲せ音ドナ。

一生私の大切なおゆゑさかひがれし私な世界一聲せ音ドナ。（小学六年）



いつも、家の事が忙しくて、あつがいい。

たまには、自分のことは楽しんでね。（小学六年）

つかれてこないから、せへりまつわ。

じゃねえよ。（小学六年）



おゆでごはんを食べたい。おじいちゃん

最高！（小学五年）

仲間つていいな。私が泣いてる時「だいじょうぶっ。

その一言で元気がでるー。（小学五年）

楽しい事をしなへても、私のねばにしてくれただけで

楽しいそれが本当の友達だと感づ。（中学一年）



怒るのは私のためだといわかってこと、ねえいりしてしまひ。

いつか絶対親孝行するな。（中学一年）

嫁でみなまこあは私だけじ、ほえたじじとせぬよ。

お父さんお母さんありがとうございます。（中学一年）

お父やん、お母そひいつも私のわがお世を聞くへれり
ありがとう一派さん私は幸せ者だ。（中学一年）



最近は毎日が大変だ。

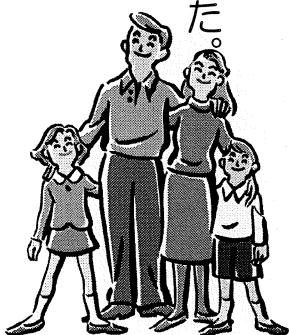
でもお母さんがいてくれたからがんばれたよ。（中学一年）

困っていた時相談できる友達がいた。

その時のうれしさは大人になつても忘れない。（中学一年）

昔のアルバムを見た。両親と自分が写っていた。

またあのころに戻ってみたい。（中学三年）



ぱぱ、一回ドンジジボールしただけで筋肉痛にならなかつた。

今度しつぶ買つてあげるね。(中3)

子供は常に大人を見ています。頼もしい所も、

情けない所も、ひどい所も。(中学3年)

帰り道、笑顔で「おかえり」と言つてくれる
おじいちゃん、おばあちゃんあつがう。 (中3)



回りながら歌から歌つたりしなって、また歌った時

回り様に笑い合ったり最高だね…。(中学二年)

いつもやせこねば一から、そんなおば一から

少しでもかわいくなれっこ。(中学二年)

友達や先生がいる学校。体育大会、合唱大会など、みんなで協力できる事がとても乐っこ。(中学一年)

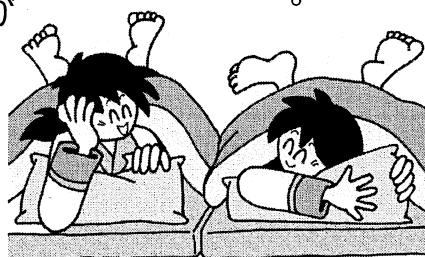


顔をむう少しぬかるーーこんな大きくて重してくれて
お母さん、お父さん本当にありがとうございます。（中学一年）

キハと別れての年後、じつは笑顔の毎日だよ。

キハもやつちの国で笑つてゐかな。（中学一年）

今だから思ふると「周りの人がいて初めて自分が
生きていける」と「（中学一年）



「おつかれさう」ってなかなか言葉をこねる母さん、

お父さんは大切にしつぶれて感謝します。(中学生 1年)

お父さん、仕事をこなす夜遅くまで頑張つてこの日の

いつも勉強教えてくれてありがとうございます。(中学生 1年)

みんなにじめんぢやる。お父さん、お母さんは
こんなにやせこなしていられないよ。(小学6年)



お母さんの帰つがこつかねこね、みんなのためには

はたひこてこねんだよー。あうがとうー。（小学五年）

なまこねじとをねこねかじ、

大好きです。おじこりやん。（小学六年）



一日でも、ママの顔が見れないと私はとても寂しきるよ。
がつこうしょこいてね。（小学六年）

こいつか、こいつか、おいつの遊びたりぬ。やうひとの遊びたりぬ

思つてへばひこぬんだな。おつがひか。おつがひか。(中等一年)

お母せうじこわせうじあらじ腹が立つ、でも後かい腹つし

へりひ細つし(中等一年)

けんかしたつ迷つたりあつたけい、

そんな仲間は、ねうみう私の仲間。(中等一年)

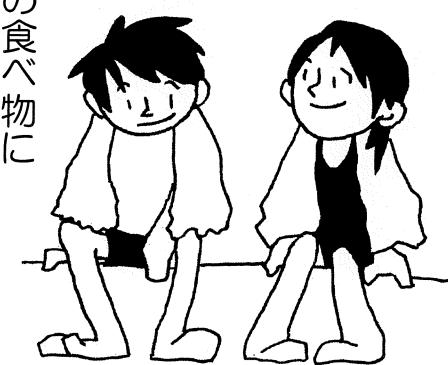


先輩から教えてもらひつたうやうな」と、

後輩ができたうり、先輩みたいに優しく教えまおー。(中学生一年)

「ありがとう」中々言へなくて羨うだかう、

本当せ一翻伝えたうじ。(中学生一年)



「うただきあわす」「うづくめあわす」あげての食べ物に
感謝の気持ちを精じゅうせんぬ。(中学生一年)

いつも私のとなりには同じじいだる友だち、家族がいる。

私は幸せ者だなあ。(中学生一年)

「ね申せよこつつかがど」「聞こたいたい」とい
ながなが言えない。今も聞こたいのです。(中学生一年)



朝起きると、家族4人いすに座わっていろ。

なんだか単純にうれしい。(中野三井)

じつはこなくなつたりやつたの?.

いつまでも親孝行したかったの?。(中野三井)

いつまでも元氣でいて下さい。私は元氣でいる

おじいちゃんおばあちゃんが大好きです。(中野三井)



こひか、登校してこむと、あこひきしていはれ
かさへてかひしてあ

わやこおばさんが大好きです。(中學一年)

自分はどんな事だつて頑張れる。じつちやんが

星になつて僕を照りひいてやるかい。(中學三年)

私を待ってくれてこむ家族がいるひし、
とても幸せを感じます。(中學三年)



あなたがくれたその言葉が私のエネルギーになれる
ありがとう、お母さん。（中学二年）

つらかったこと、苦しかったこと。一緒にのりこなしてもらえた

仲間がいたからがんばれた。（中学一年）

体育大会、合唱大会、林間学校。たくさんの思い出、
ずっと忘れません。みんな大好きー。（中学一年）



お母さん、いつも助けてくれてありがとう。

私は今未熟だけど大人になつたら助けるね。（中学一年）

ありがとうってこの言葉は

いつ言われてもうれしい言葉だ。（中学一年）

おばあちゃん、いつもこしななつねむい私を
ねんどうみてくれてありがとう。 （小学五年）



毎日、田中私のために夕食を作ってくれる

おばあちゃんが大好きです。（中学一年）

一緒に泣いてくれる仲間。一緒に笑っててくれた仲間。

自分が幸せでいたいわね。ひい。（中学一年）



父さん。私、今はまだせん寂しへないよ。姉ひやとか母ひや、

大好きな家族がいるから。（中学一年）

前せういのやうに親だといひつてこだ。

でもいせめんこに親だといひつてゐる。

家族から、「ねかべつ」とこの両がなこ様で、

歸ゆとやうのしきになつた。(中學一年)



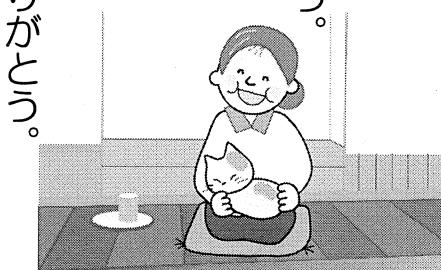
いつも憂うつしてゐる。たまに本物ぢらひかりを出る。
そんな方に玉懸けしながつた。(中學一年)

二つ目「ねまね」よりも大きい、匂いがぬる。

二つ目「ねまね」とは違う。だからね。(小学六年)

お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さんがどうがとう。

お母さん、お父さん、お兄さん。(小学六年)



友達が「大丈夫?」「あらがとう」って叫んでくれると

すつじへつけられなくなる。(小学校五年)

厳しい言葉も優しい手も、全部私のためなんだよね。

あらがとう。お母さん(中学生二年)

いつも仕事おつかれ様。仕事だから楽ない」と
ばつかじやないよね。あらがとう。(中学生二年)



今、みんなの周りに「中間試験」が広がる。それが一番の特徴だ。(中間二年)

(中間一年)



大人の部

忘れていましたー貴女が生まれた時

ただそれだけで嬉しくて、感謝の涙があふれた事を。

亡き父と同じ病状の義父に残像を重ね手をこじめる。
必ず歩くよ、いつもの校庭。



無関心の想だけを落し込んだ時、

いつもおじいちゃんがいた。

子供たちは、お母さん、お父さんの宝物。

元気になれるべくしてくれと願います。

怒ってばかりでじめんな。お前達が嫌いで怒るでじゃない。

大好きだから怒るんだよ。



お母さん…いつも母がいたで気持ちいい。

なあにーー?の返事に涙があふれる。

家族そろって食べる食事「おこしいな。」

の一言で明日もまたそろって料理を作る母。

子育てのかになってくれる母。

ありがとうーー母が一人で子供が笑顔。



大正生まれの母、白内障の田で見る私の顔。
はつきりと私の名を呼び、うれし涙。

幸せは、探す物ではなくて、気がつくモノ。

家庭を持つて、知りました。

気がつけば、親孝行何もできず。

旅立ってしまった両親。もう一度声が聞きたいたい。



小さい頃は可愛い子供、大きくなるとやかましい。
でも、いつまでも大切な子供たち。

運動苦手な息子。今は、全力で部活に励む息子。
あまりカッコよくなれるなよ！

あなたがいるだけで、何気ない毎日も幸せ一杯だよ。
生まれててくれてありがとうね。



千代田町をより好きになるために、

町の長所を発見し、できるだけ多くの人に発信しよう。

脚は我が町にしつかりつけて、眼は大きく開いて、

広い世界を見つめる人になつてほしい。



あとがき

総数四百通余りの「ふれあいメッセージ」は、友達や両親等への熱い思いに満ちあふれた心温まる作品であり、応募いただいたすべての皆様に心からお礼申し上げます。

青少年健全育成運動の新たな視点からの取組として、「心のふれあい」をテーマにスタートしました。募集を開始してからは、多くの方々から作品が届き、皆様の思いに感動するとともに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

お陰様で、このたび、皆様の“熱い思い”を一冊の作品集として刊行するはじめとなりました。応募作品、すべてを紹介したい気持ちでいっぱいでしたが、紙面の都合で百作品を掲載させていただきました。

最後になりましたが、この企画にご協力をいただきました、関係者の皆様に深く感謝いたします。

平成二十二年三月

千代田町青少年育成推進員連絡協議会
会長 相澤 則夫



発行日 平成 22 年 3 月

発 行 千代田町青少年育成推進員連絡協議会

〒370-0503

群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩 1701-1

千代田町民プラザ内

TEL : 0276-86-6311 FAX : 0276-86-6336